

# キャリア教育だより



群馬県立あさひ特別支援学校

発行：進路支援部

2026.4.20 号外 ①

## 卒業生Aさんの「ビッグサプライズ」



～その笑顔が教えてくれたこと～

今年の3月に高等部を卒業したAさんの驚きと喜びに満ちたエピソードを御紹介します。

4月から2カ所の生活介護事業所を利用することになったAさん。3月の移行期に、不慣れな「ショートステイ」を利用した時のことです。居室で一人になったAさんは、ふと用を足したくなりました。しかし、周りに職員さんの姿はなく、呼び出し方も分かりません。



その時、Aさんがとった行動は驚くべきものでした。なんと自ら「短下肢装具」を外し、四つ這いでトイレまで移動して、自力で和式のトイレで用を済ませたのです！

後から駆けつけた職員さんが目にしたのは、脱ぎ捨てられた装具と、すべてをやり遂げたAさんの「スッキリとした、達成感あふれる笑顔」でした。

3月末の担当者会議でこの報告を聞いた元担任や関係者は一同驚愕。「やればできるじゃないか！」と、その場にいたAさんへの惜しみない称賛に包まれました。

このエピソードは、私たちに大切な視点を与えてくれます。学校という「整いすぎた環境」での当たり前な介助が、実は生徒の「挑戦の機会」を奪っていないか。安心・安全を守りつつも、過剰な支援にならないよう見極めることの大切さを、Aさんの笑顔が教えてくれました。



夏に進路先を訪問するとき、Aさんの笑顔と「挑戦話」にまた出会えますように…